



SERVE TO CHANGE LIVES



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンとしての成熟」
"REACH MATURITY
AS A ROTARIAN"
2021-2022年度
東京臨海ロータリークラブ会長
佐藤 大輔



国際ロータリーテーマ
「奉仕しよう みんなの人生を
豊かにするために」
"SERVE TO CHANGE LIVES"
2021-2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ



衛星クラブ議長ターゲット
「クラブライフを楽しもう」
"Enjoy club life"
2021-2022年度
東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ議長
坂本 康朋

2021年9月1日

東京臨海 RC 【第1212回例会】
東京臨海北斗 RSC 【第21回例会】

東京臨海RC

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 佐藤 大輔
副 会 長 : 杉浦 孝浩
幹 事 : 勝間田 健一
プログラム
構成委員長 : 田中 紘太
(会報担当)

東京臨海北斗RSC

創 立 : 2020年12月18日
議 長 : 坂本 康朋
副 議 長 : 小松 啓祐
幹 事 : 勝間田 健一

9月1日の卓話

「イニシエーションスピーチ」
東京臨海 RC 会員 秋田将宏様
東京臨海北斗 RSC 会員 倉田朋広様

9月8日の卓話

「イニシエーションスピーチ」
東京臨海 RC 会員 菅澤卓也様
東京臨海北斗 RSC 会員 樋口義之様

《2021年8月25日オンライン例会報告》 東京臨海 RC 第1211回 東京臨海北斗 RSC 第20回

司会：入澤会員



- 点鐘：東京臨海 RC 佐藤大輔会長
東京臨海北斗 RSC 坂本康朋議長
- ロータリーソング斉唱「日も風も星も」
：ソングリーダー：今井会員
- 「四つのテスト」斉唱（歌）
- 「ロータリーの目的」東京臨海 RC Ver. 唱和
：杉浦副会長
- 来賓・ゲストスピーカー紹介：佐藤大輔会長
ゲストスピーカー 林 敦寿様
ゲストスピーカー 橋本 郁様



- ビジター紹介：岩楯会員
本日は、いらっしやいませんでした。
- 会長報告：佐藤大輔会長
 - ・ 緊急事態宣言が延長されましたので、東分区IMの開催が縮小開催に変更となりました。IMの現地出席者は、各クラブ最大4名までとなり、東京臨海RCから4名、東京臨海北斗RSCから4名出席となりましたので、9月1日の理事役員会で、現地参加者を決定させていただきます。そのほかの皆様は、ZOOM参加に変更をお願い致します。
- 幹事報告：勝間田幹事
 - ・ 緊急事態宣言延長による当クラブ例会変更について9月1日、9月8日の例会をオンライン例会に変更いたします。また、9月13日（月）移動例会は、中止とし休会とさせていただきます。
 - ・ 東京麴町RCより東京麴町ローターアクトクラブが2021年6月9日に設立しました。そのお披露目の会が、2021年10月3日（日）12時から14時、会場ホテルニューオータニで開催されます。登録料はロータリアン1万円、登録締切日は9月3日です。



■委員会報告

・米山奨学 山田委員

公益財団法人米山梅吉記念館より、館報（2021年秋号）が届きました。

■出席状況報告：岩楯会員

東京臨海 RC

会員数：57名

出席：32名（例会場：19名 ZOOM：13名）

欠席：25名

出席率 59.26%

東京臨海北斗 RSC

会員数：23名

出席：12名（例会場：1名 ZOOM：11名）

欠席：11名

出席率 52.17%



■近況報告

（田中会員）

皆様こんにちは。近況になりますが、仕事はコロナの影響もなく通常通り営業しています。杉浦副会長からもありましたようにこの暑いのにビールも飲めずにいます。飲み会もないので家に引きこもっており、子どもと一緒にPS4の戦国無双というゲームをしています。

（寺田会員）

皆様こんにちは。ご指名いただきありがとうございます。皆様にお会いできず、寂しい日々です。

コロナの中でワクチン接種が46%くらいかと思うのですが、50%もこえれば感染も減っていくのではないかと思います。この会場に來させていただいて、少人数ではありますが、いろいろと相談させてもらうことで大変勉強させてもらっています。

（岩楯会員）

皆様こんにちは。まじめな話ですが、ワクチンのチームとして手伝うこともあります。コロナの影響で薬がまったく入ってこなくて困っています。最近禁煙をはじめ、禁煙ウォッチというもので計っております。

禁煙日数 23日 本数 460本 節約金額

（白幡会員）

お疲れ様です。わたくしは去年の10月から営業職より、管理職になり、スカウト活動と採用の育成をしています。街中でも仕事のできそうな方に声をかけ、説明会にお誘いしています。みなさまのような優秀な方に出会えばよいのですが、そうもいきません。もし優秀な方でお仕事を探している方がいればご紹介ください。子どもが中学3年生なのですが、高校受験に向けて本人も県外に出たいと思っているようなので寂しく思っています。

（竹下会員）

こんにちは。なかなか、この状況で直接お会いできず残念に思っています。仕事の方は、特にコロナの影響もなく仕事もさせてもらっています。皆様も自粛されていると思いますが、お酒も宅のみを一人でしています。逆に食欲も出てしまっており、少し太ってきました。もっぱらTVや映画を見ています。また皆様と直接お会いして、皆様のボキャブラリーなどから学ばせてもらいたいと思っています。

（篠塚会員）

お疲れさまです。ご指名ありがとうございます。

私は最近江戸川区から杉並区に引っ越しました。

ごはんを食べに行く、飲みに行くにも変わっておりません。錦糸町に戻って行くと思いますのでよろしくお願ひします。二人目の子供をつくるということで体外受精に取り組んでいます。

（坂本議長）

今、夏の甲子園が行われていますが、昨日、我が母校がベスト8に勝ち上がりました。今までは応援に行っていたのですが、今年は大会関係者のみの入場ということで、母校に10万円募金させて頂きました。

（酒井会員）

近況報告ですが昨年3月から海外旅行が全くいけない状況となり、仕事が非常にやばい状態になりました。

■ニコニコBOX報告

ニコニコボックスの募金は、行いませんでした。

【0件 0円 今年度累計 193,000円】

■卓話

「イニシエーションスピーチ」

◆東京臨海RC会員 林敦寿様

皆様こんにちは。非常に緊張と不安と心配があります。話すことも緊張していますので話せるかどうか。終わったときにあんな奴なんで入れたんだ？と思われなにか心配しています。

私の趣味は100切れるか切れないかのゴルフとスキューバダイビングです。家族構成は、妻、長男、次男、ころ、こことなっております。子供は心と身体を鍛えるということで空手に取り組んでいます。

私は鹿児島県の肝付町というところで生まれました。父は自分が2歳の時に他界しまして、その後、西新宿の母子寮に家族4人で入れてもらいました。記憶にはないのですが貧乏をしていたと思います。4歳の時に母が再婚をしたのですが、義理の父から虐待を受け、複雑骨折で2度の入院を経験しました。そのころに自分には価値がないとか、生まれるべきではなかったのではないかと思います。その後、親戚が見るに見かねて宮城県の石巻市の母の実家に預けられました。

8歳の時に義理の父が新聞の拡張員というものをやっており栃木県に移住しました。しかし虐待は続き、食事はもらえない、お風呂には入らせてもらえないなどがありました。小学校の時に給食費が払えず、どうしようもなく悪いこともしていました。もちろん警察署にもお世話にもなっていました。その後、自動相談所からネグレクトとのことで保護され、那須にある教護院というところに連れていかれました。教護院時代にいろいろと運動をするのですが、県内の中学校ではトップクラスの成績でした。当然貧乏だったので高校に入るという選択肢はありませんでした。まわりが高校だ大学だと言っているときにも、自分は将来社長になりたいと思っておりました。当時もお金があれば、いろいろと解決できるのではないかと考えていました。16歳のときに日本舗道に就職しましたが、1年で辞めてしまい、18歳の時に友達を通じてとび職になりました。とにかく休みなしで働き、19歳くらいから貯金をはじめ、実力があれば認めてもらえるんだと感じました。昼はとび職、夜はガソリンスタンド、スナックで働きお金を貯めました。21歳で独立したのですが、若くても頑張っているということで少しずつ認められるようになりました。25歳で売り上げが2億くらいになりました。当時は20名ほどの会社にもなりました。は

じめは休みなしでやっていたのですが、お金も持って、調子にのっていたら、仕事を休むようにもなっていました。お金の使い方も荒くなってしまいました。27歳のときには当時の奥さんにも愛想をつかさ、家に帰ったらもぬけの殻でした。借金の返済で持ち家、社有地、社屋をなくし、細々と一人で務めました。その後、暗黒の10年間があるのですが、今回は話さない方がいいと思いますので割愛します。

37歳の時に再出発ということで有限会社昇南を設立し何のために事業をするのかを考え、経営の勉強を日本創造教育研究所というところで学び始めました。2015年ごろから今回、ロータリーに紹介をしてくれた建設甲子園の仲間たちと出会い、仲間の大切さを知ることができました。自分も栃木で仕事をはじめ、全国に行っているのですが、自分自身も会社ももっと成長させたいということでロータリークラブに入会させていただき、勉強させていただきたいと思っております。

弊社は鉄骨建て方工事や耐震補強工事をさせて頂いております。23区内の商業施設の鉄骨建て方工事やショッピングモールの鉄骨建て方工事、大規模施設の木造立て方工事なども行っております。

2020年後半より受注案件が50%減ということで会社の存続も少し心配になってきました。建設業だけでは企業の永続も雇用も不安だと思い、以前より構想のあった障害者グループホームの開設を行います。

現在、施設での卒業生の就労支援、身元引受を行い、自立支援や更生支援、薬物の再犯防止なども行っていますが、問題を起こし、警察沙汰になってしまうこともありました。そこから、自立支援施設を作りたいと考えました。中小企業事業再構築促進補助金にも採択されたこともあり、2022年4月に障害者グループホームを4拠点開設予定ですので2023年には相談支援事業所も開設予定となっております。

今後は職人の会社からマネジメントできる会社になろうと思っています。自分自身、親方だけで終わるのではなく、経営者になりたいと思っています。職人の育成というところをする会社、着地地点としては現在1億くらいになってしまったのですが、ロータリーの先輩方々の様に5億、10億、50億…目指して社会から必要とされる会社になっていきたいと考えております。最後に自分の理念といえますか、誇りを絆く。つながることで本物・本質を磨いていきたいと思っております。

す。



◆東京臨海北斗RSC会員 橋本郁様
皆様、改めましてこんにちは。

ただいまご紹介にあずかりました、橋本郁です。
昨年12月18日に東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ
に入会いたしました。

1974年（昭和49年）11月27日生まれ、現在46歳いて座
のA型です。妻一人、子一人と要介護の母の4人家族で
す。家族みんなで協力して、介護も頑張りながら生活
しております。

本日は、このようなスピーチの場を設けていただき誠
にありがとうございます。元々人前で話をするのはと
ても苦手で、活舌が悪くどもってしまうのでお聞き苦
しい点が多々あると思いますが、渾身の15分間お付き
合いいただけたらと思います。よろしくお願い致しま
す。

まず、当衛星クラブ入会のきっかけは、昨年鈴木代表
から「東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ設立に伴い
入会希望の者は返信するように」というメールがあり
ました。即決で「入会希望」と返信しました。なぜ即
決で返信したかといいますと、私にとって良いチャン
スだと感じました。不動産業に就き仕事をする日々
の中で、私には何かもっと見聞を広げ経験を重ねる必要
があるのではないかと考え、行き詰まりを感じる時期
でした。ロータリークラブ入会のお話はその時の自分
にとって前進や発展を期待できるお話に感じました。
次に、私のプロフィールをお話ししていきたいと思
います。履歴書をなぞっていくような感じになると思
いますが、お付き合い下さい。

1974年（昭和49年11月27日）北海道函館市教会病院で
生まれました。函館は横浜や長崎のように坂が多く自

然豊かな町です。小さいころからあちこちを走り回っ
て、色々な生き物を捕まえるのが好きでした。捕ま
えてきた蛇やカエルを親に内緒で飼っていてよく怒ら
れたのを覚えています。アオダイショウと言って、これ
くらいのヘビを大量に捕まえてきて机の引き出しで飼
ったこともありました。母親に見つかった時は大目玉
でした。おかげさまで、生き物を素早く捕まえること
で鍛えられたのか運動神経だけはよく、近所の屋根に
上ったり、給水塔に上ったり、かけっこも得意でし
た。函館にいたころの生活は自分には合っていたのか
もしれないと思います。

1982年（昭和57年4月）千葉県立花見川第二小学校へ
転校小学校二年生の時でした。父の転勤で慣れ親し
んだ函館を離れ、東京に引っ越すことになりました。そ
の頃、函館の人間にとって千葉は東京でしたので、私
も幼な心に東京者になるのだという気持ちがあったの
を覚えています。東京者って田舎者ですよ（笑）。
千葉では水泳教室に通い始めたのですが、1年半です
べてのカリキュラムが終わり物足りなくなり辞めてし
まいました。運動神経が良かったからかも（笑）。その
後、新しく野球を始めましたが、4年生の2学期に腎臓
の病気が判明して野球を辞めなくてはいけなくな
りました。野球が面白くなりはじめた頃でしたので結構シ
ョックでした。その後しばらく入院生活を送ること
になり、これをきっかけに登校拒否と引きこもりにな
ってしまいました。しかしこのままではいけないと思
う自分もいて、5年生の2学期から学校へ行くようにな
りました。今思うと病気を理由にかなりの甘ったれだ
ったと思います。

1987年（昭和62年4月）千葉県立花見川第一中学校入
学中学生になりハンドボール部に入部しましたが、部
活に行くことなく帰宅部状態でした。その代わりと言
っては何ですが、バンドを結成してベースを弾いて
いました（笑）。当時はX・JAPANやBUCK-TICKなどビジュ
アル系バンドが全盛の時代でしたので、楽器を演奏し
ている自分に少し酔っていたのかもしれませんが。その
頃、飽きっぽい性格でしたが、バンド活動だけは真面
目に行っておりました。当時はバンドで生計を立てて
いこうと本気で考えていました。

1990年（平成2年4月）千葉県立市川工業高等学校入学
バンド活動ばかり真面目に行い、高校生活に全くなじ
めず、わずか1年余りで中退してしまいました。今思

えば私の暗黒の時代です。

1991年（平成3年8月）株式会社ムービング入社。
最初はアルバイトとして入社しましたが、気がついたらコツコツ働いていたことが評価されて正社員として働くようになりました。「正社員で働くことが出来るんだ」と少し喜びを感じたのを覚えています。この頃から色々なことが少しずつ、長続きできるようになってきたとを感じるようになりました。

1998年（平成10年5月）株式会社京葉開発入社（株式会社KSJの前身の会社です）。その日に帰ることが出来る仕事内容で、しかも日給14,000円以上もらえるとの噂を聞いて入社しました。高速道路を沢山利用して、大型車で色々なところへ行くことが出来るのがとても楽しくて2010年（平成22年5月）まで12年間ダンプの運転手として働いていました。今のこの姿からは想像できますか？（ネクタイを持って少し偉そうに）ダンプの運転手だった時は、始め「ルールが多い会社で面倒くさいなあ。」とっていました。しかし12年間のドライバー人生でルールの大切さを大きく理解できました。ルールをしっかり守って業務を行う大切さ、鈴木語録の「守れば護られる」です。実は今でも、当グループのダンプの運転手が業界一番のドライバーだと自信を持っております。そして順風満帆なドライバー生活が一変する出来事が起きてしまいます。2010年（平成22年5月）通勤途中にトラックにはねられてしまい3年間仕事を休む事となってしまいました。それまではその日暮らしのような生活を送っていましたが、この事故をきっかけに今後、自分の人生をどう生きていくべきかを真剣に考えました。そして悩み抜いた結果、資格を取ろうという結論に至りました。今までロクに勉強してこなかった自分が、人生で初めてまともに勉強をすると決意しました。既に年齢は35歳になっていました。しかし今より悪い状態になることはない、今からでも真面目にやっていればどこかで誰かが見ていて評価してくれると思い込んで、ひたすら勉強に打ち込んだのをよく覚えています。

まずは高校を中退してしまったので、最終学歴が中卒なのを高卒にランクアップさせるべく、高卒認定試験を受けてみようかと決心しました。退院後、NHK教育テレビで放送している高校講座を毎日朝から晩まで見まくりました。そして2010年（平成22年11月）高卒認定試験を受験し、無事、合格することが出来ました！試

験科目が8教科ありとても範囲が広がったので、出題されるポイントを絞って勉強をした結果、しっかりヤマ当てに成功しました(笑)。中卒から高卒への最終学歴ランクアップ作戦大成功です(笑)。

高卒資格を無事取得したので2011年（平成23年12月）、次に目標としていた宅地建物取引士の資格を取得するべく試験に臨み、見事に合格しました。自分でもびっくりしました。コツコツ勉強をしてその結果を手に入れる喜びは、この上ないものでした。この宅建士の選択が現在ここに立っている自分につながっていると思うと、あの頃によく宅建士を選んだなど不思議な気持ちになります。なにかの縁につながっていると思います。資格取得は順調でしたがこの頃まだ病状の回復具合があまりよくなく、復帰するまでに時間がかかったため、もう一つ何か挑戦してみたいと思い2012年（平成24年5月）2級ファイナンシャルプランナーの試験に臨み、合格することができました。

2013年（平成25年8月）当グループの本社が瑞江から船堀に移転することになりました。私の休職期間もちょうど3年を過ぎた頃でした。社会復帰が出来る体調になったので、本社移転のタイミングで復職させていただくことができました。ただし以前のようにドライバーとしては無理だったので本社勤務となりました。最初は経理部門の補助的な仕事から始まりました。正直なところドライバーしかやってきていないので特技も無く、他に私に出来る仕事が無いので仕方がないのですが、毎日単調な雑用ばかりで早くも続かないんじゃないかモードに入っていました。悶々とした日々を送っていると、同じフロアに不動産部があり、その長である西村部長とご縁があってお世話になることになりました。休んでいる間に取得した宅建士の資格がここで活きると思い、家族と一緒に喜んだのを覚えています。

しかし現実はそんなに甘くありませんでした。不動産部の主な業務は、競売、売買、賃貸管理です。競売業務の中では、立ち退き交渉や金銭問題の処理の難しさを感じます。売買業務の中では、大きな物件を造り上げていくためには、とても多くの知識が必要なことはもちろん、判断力、見極める力やタイミングも重要であると痛感します。賃貸管理につきましては、多数の物件を自社で管理しているためとても多くの業務があり大変さも感じますが、多数の物件を管理していると

いう自負もあります。不動産部の業務は難しいことや厳しいことが多々ありますが、大きな利益を生み出す仕事をしているのだという達成感や充実感は、この不動産部であるからこそ、と感じております。西村部長からは、教えてもらうではなく見てまねろ。というスパルタ精神論を教わってここまで来ました。鈴木会員からは、物事のストーリーを考え、自分の考えた答えを3度否定3度肯定のくり返しを行い4度目の答えを実行し、先回りを行い、まくべき種をまくべき時期にまくべき場所にまけ。と、こちらは「究極の」スパルタ精神論を教わってここまで来ました。こうして、西村部長にお世話になり教え込まれ、鈴木会員に叩き込まれ、この不動産部での経験が、ドライバーしかできないと思い込んでいた自分を、本当の意味で変えてくれたのだと、振り返ります。不動産部に移籍して新たなチャンスをいただき、現在こうしていただけることを、とても感謝しております。

最後になりますが、仕事の話と離れ私の趣味の話と少しします。私の趣味は爬虫類飼育とサッカー、格闘技です。サッカーと格闘技は30歳を過ぎてから自分ですることは辞め観戦専門になりました。そして爬虫類飼育は繁殖目的で沢山の種類、数を飼育しておりましたが、本社勤務をきっかけに時間的に困難になり、一度すべてを手放しました。ところが昨年7月に家の庭にクサガメが迷い込んできたので、保護して飼育し始めました。これをきっかけに色々なカメを飼い始め、現在7匹のカメを飼育しております。妻からは、以前のように蛇やワニは飼わないでね。と言われておりますので、妻の様子をうかがいながら、数を増やしていこうと考えております。

とりとめのない話をしてきましたが、そろそろまとめの時間になりました。アルバイトから正社員へ、そしてドライバーになり、事故で少しお休みをし、復帰後不動産業務に就き現在に至るわけですが、全てはこの東京臨海北斗ロータリー衛星クラブで学ぶ為の序章であるような気がします。紆余曲折ありましたが、こうして素晴らしい経営者の皆様とめぐりあうことができたのも、出会うべくして生まれたご縁だと考えております。いまだに世間知らずで一般常識が欠けている面もありますが、今後とも皆様に大いに学ばせていただきたいと思っております。生意気な若輩者ではありますが、ご指導の程よろしくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。



■ 点鐘：東京臨海 RC 佐藤大輔会長
東京臨海北斗 RSC 坂本康朋議長

